

丹波中学校だより

清流の辺

せい りゅう ほとり

平成27年6月23日(火)

No. 6

文責 丹波中学校長 梶原勝由

投げ、跳び、走り、風を切った支部陸上

6月22日(月), やまびこ競技場に於いて支部陸上記録会がありました。結果は以下の通りです。

高木 倫	1年男子走り幅跳び	3 m 0 4
近藤友香	1年女子走り幅跳び	1 m 4 4
	1年女子砲丸投げ	4 m 3 7
嶋崎龍弥	2年男子砲丸投げ	8 m 5 8
	2年男子走り幅跳び	4 m 1 0
岡部晃也	2年男子砲丸投げ	5 m 3 2
廣瀬 賢	2年男子100m	13" 44
	2年男子走り幅跳び	4 m 5 0
船木俊成	2年男子3000m	10' 49" 88
染矢夏実	3年女子走り幅跳び	1 m 5 6

「来年は3000mに出場だ」
 「助走を短く全力走でジャンプ」
 「来年は2m伸ばせられるぞ」
 「1位, おめでとう。祝県大会」
 「あと67cmで, 県大会だった」
 「力はあるのに。来年に期待大」
 「2位, おめでとう。祝県大会」
 「あと27cmで, 県大会だった」
 「1位, おめでとう。いい根性」
 「6本, よく跳びきった」



7月29日, 30日に開催される県総合体育大会に3名(2年男子100m, 3000m, 砲丸投げ)が出場します。熱き応援をお願いします。

夏間近! プールだ。救命救急だ。

6月18日(木), 大月消防署丹波山小菅出張所の方7名を講師に迎え, 救命救急法講習会を実施しました。プール開きを来週に控え, 「友人・知人・丹波山訪問者の命を守る」の精神の下, 懸命に心肺蘇生法等を学習し身に付けました。



授業参観, 苗植え交流会, 親子レク

6月20日(土), 授業参観・苗植え交流会・親子レクを実施しました。授業参観では, 1年: 英語,

2年: 数学, 3年: 社会を保護者の方を巻き込んで行い, 苗植え交流会では, マリーゴールド, ゴーヤ, サルビア, 百日草, ヒマワリ, 綿花を親子で植えました。親子レクでは, ソフトバレーを4チームに分け競技し, いい汗を流し爽やかな気分になったことと思います。その後のバーベキューは保護者同士の会話があり, 和やかな雰囲気でした。



私の中学生の頃

担当は牛山智彦先生です。(次回は嶋崎志津香先生です)

学年3クラス45人学級。他学年は4クラス。地域では小さい中学校だったが, それでも全校で450人ほどいた。学年の半分位しか名前がわからない。木造2階の校舎で歪みまくり, 窓は隙間だらけ。怪奇現象の噂が絶えない学校だった。しかし入学と同時にプールが新設され, 校庭は400mトラックが普通にとれるコンクリートの観客席が完備された運動に恵まれた環境だった。

入学時の身長は136cm, 3年生4月の身体測定でも147cm。学年で2番目に小さい男子。英語でカルチャーショック。授業の内容が全く頭に入らず, 1学期は毎日4時間, 英語だけを勉強したのに, 中間テストで英語の平均が85点の中59点…。学年のビリ争い。スタートでつまずいた子だった。中学校時代, 漢字と英語だけはかなり頑張った。

特殊な学校で, 年5回のクラスマッチがあり, 毎回男女ABチームを出し, それぞれの優勝チームに賞状が与えられた。我がクラスは運動ではダントツで, クラスマッチで優勝4枚を独占していた。卒業前には教室の天井は賞状で埋まっていた。僕はチビでも常にレギュラーを狙い, 自分が生かせるポジションを探した。バレーはサーブとレシーブ, バスケはインターセプトとパス, サッカーは密着マンマークとパスカット, 水泳は水泳部のエースとして, 陸上だけはお手上げ, おかげで, この年になっても, 大抵の競技には対応できる。

でも, 今の自分が在るのは小中高と常に僕の前に立ちはだかった同級生, 松田と松村の存在が大きい。越えたいライバル(相手は気にしていなかったかもしれないが)がいなければ, 学校の成績も県展や自由研究も, 漢検も, 希望の高校も手に入らなかったと思える。近況を聞くと未だに彼らは高みにいる。そんな存在が身近にいたことに一番感謝している。

私の勉強方法-中学生時代

担当は宮島東先生です。

中学生の時はとにかく勉強するのが面倒くさかったです。だから, やたら書くというのが嫌で, 自分で考えながら頭を使って学習していました。私がいう頭を使った学習というのは, 効率よくやるとか単に覚えるという勉強ではなく, 頭をはたらかせながら勉強することです。その例として, 以下のようなことをしていました。

- ①自分で問題をつくる … 問題をつくるには答えが分からなければいけません。
- ②単語や漢字は隠しながら書く … 覚えてしまったものは次に書くときにはとばします。
- ③ある程度の知識が身についたら, ひたすら色々な問題を解く
- ④ノートにまとめる … 先生が書いた板書とは違う自分なりのまとめを行うなどです。一番いいのは, とにかく自分で考えながら勉強することです。工夫しながら頑張りましょう。